



News Release

2018年10月31日

株式会社 たけびし

(コード番号 7510 東証1部)

経営戦略室 企画部

業務効率化ソフトウェア『ファイルアーク Office エディション』発売のお知らせ

株式会社たけびし（本社：京都市、社長：小倉勇）は、働き方改革に伴う事務処理効率化ニーズを見据えたソフトウェア「ファイルアーク Office エディション」を11月1日に発売します。

ファイルアークは文字認識技術を活用することにより紙の書類をデータ化し、入力等の作業効率を向上させるソフトウェアです。

ファイルアークを導入することにより、作業の単純化や人為的ミスによる誤入力の解消を図ることができ、業務時間の短縮につながります。

記

1. 発売機種 ファイルアーク Office エディション
2. 発売日 2018年11月1日
3. 定価(税別) スタンドアロン版 400,000円 年間保守費(2年目以降) 60,000円
クラウド版(月額) 28,000円(書類取込数 2,000枚以下/月)
48,000円(書類取込数 5,000枚以下/月)
78,000円(書類取込数 10,000枚以下/月)
4. 販売目標 年間 300本
5. 主な特徴
 - ・簡単操作でデータを紐付け
 - ・書類の自動認識
 - ・文字認識技術による紙書類のデータ化
 - ・データの加工や外部データとの連携が可能
6. 販売地域 日本国内

【お問い合わせ先】

株式会社たけびし 技術本部 システムソリューション開発部

TEL 075-325-2171 / FAX 075-325-2273

fa-support@takebishi.co.jp

< 製品イメージ >



ファイルーク Officeエディション

導入前

手作業でインプット



導入後

スキャンし確認作業だけでOK



発注・入荷受入・経費処理 等の作業を大幅軽減！

< 製品の特徴 >

- ① 簡単操作でデータを紐付け
専門的な知識は必要なく、画面を見ながら簡単なマウス操作でデータの紐付けを行い、帳票登録することで使用できます。
- ② 書類の自動認識
帳票登録された書類は自動で書類の種類を認識し、必要なデータを抽出します。
- ③ 文字認識技術による紙書類のデータ化
文字認識技術はセキュリティを重視したスタンドアロン版と高認識率のクラウド版の2タイプを用意しております。クラウド版は書類取込み枚数に応じた月額を選択が可能です。
- ④ データの加工や外部データとの連携が可能
抽出されたデータの加工やカスタマイズによる外部データとの連携が可能です。

以上